

記入例

児童手当 認定請求書

養父市長 殿

請求者	① (ふりがな) 氏名 (法人名等)	やぶ たろう 養父 太郎			② 性別	男・女	③ 生年月日		④ 職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	⑤ 配属先		令和 年 月 日	
	⑥ 住所 (法人の主たる事務所の所在地)	〒 667 - 0198 養父市広谷250番地1			電話	090 (0000) ××××	1月1日時点の住所 (1~5月分は前年、6~12月分は本年)	〇〇県 〇〇市						
	⑦ 個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	⑧ 請求者の加入している公的年金制度の種類			ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他 () ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 () 私立学校教職員共済 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済			⑨ 所得の状況 (請求者)	※記入不要			円	
配偶者等	⑩ (ふりがな) 氏名	やぶ はなこ 養父 花子			⑫ 生年月日	昭和・平成 〇〇・〇・〇〇	⑬ 職業	ア. 被用者 イ. 公務員 (勤務先:) ウ. 被用者等でない者	⑭ 請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に○印	控除対象配偶者 同一生計配偶者	⑮ 個人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8		
	⑪ 住所 (⑥と異なる場合)	※請求者と異なる場合のみ記入			1月1日時点の住所 (1~5月分は前年、6~12月分は本年)			※請求者と異なる						
⑯ 児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	<p>[注意]</p> <p>⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。 (⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。)</p>						※算定対象の場合に○印
	養父 一郎	子	平成 17・10・1	有・無	有・無	同・別	令和 年 月							
⑰ 児童	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所 (別居の場合)	※児童との関係該当する場合に○印	※第3子以降の場合に○印 (月額30,000円)	※3歳未満の場合に○印 (月額15,000円)	※左記以外の場合に○印 (月額10,000円)	※手当月額	
	養父 次郎	子	平成 20・6・5	有・無	同一維持	同 別	令和 年 月	〇〇県△△市□□1-2-3				円		
	養父 春子	子	平成 25・9・20	有・無	同一維持	同 別	令和 年 月	※別居場合のみ記入				円		
⑱ 支払希望金融機関	名称	預金種別	支店コード	支店名	口座番号	口座名義	<p>別居の場合は、「別居監護申立書」の提出が必要です。</p>						※合計月額	
	△△ 銀行 金庫 信組 農協 漁協	普通・当座	1 2 3	□□支店	7 6 5 4 3 2 1	ヤブ タロウ							円	

ア. 被用者：厚生年金・共済年金(公務員以外の方)に加入している場合
 ウ. 被用者等でない者：国民年金に加入している場合または未加入の場合
 ※厚生年金・共済年金加入者に不要されている、第3号被保険者の場合は、「ウ. 被用者等でない者」に該当します。

※記入不要

審査時に確認ができるため、分かる範囲で記入いただければ問題ありません。

18歳年度末以降22歳年度末まで(大学生年代)の児童について記入してください。

子の学費や家賃、食費等の生計費の一部を請求者が負担している場合、別居であって、請求者が学費や生計費の一部を仕送りしている場合は「有」に○してください。

0歳から18歳年度末までの児童について記入してください。

・ 同一：父母が児童を養育している場合
 ・ 維持：父母以外(祖父母等)が児童を養育している場合

住民票上の住所を記入してください。実際に別居していても、住民票が同じであれば「同居」としてください。

請求者名義の口座に限りです。

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書(かいしよ)ではっきり書いてください。